



令和2年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和元年8月14日

上場会社名 株式会社RISE 上場取引所 東  
 コード番号 8836 URL http://www.rise-i.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝辻 直基  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 山口 達也 (TEL) 03-6632-0711  
 四半期報告書提出予定日 令和元年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日~令和元年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	35	△2.8	△34	—	△35	—	△35	—
31年3月期第1四半期	36	△34.0	△37	—	△38	—	△38	—

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 △35百万円(—%) 31年3月期第1四半期 △38百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	△0.74	—
31年3月期第1四半期	△0.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2年3月期第1四半期	2,687	1,934	1,934	1,934	72.0
31年3月期	2,315	1,969	1,969	1,969	85.1

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 1,934百万円 31年3月期 1,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2年3月期	—	—	—	—	—
2年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	282	99.9	△96	—	△99	—	△113	—	△2.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) FREアセットマネジメント、除外 1社(社名)  
 株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期1Q	96,013,277株	31年3月期	96,013,277株
② 期末自己株式数	2年3月期1Q	65株	31年3月期	65株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期1Q	96,013,212株	31年3月期1Q	96,013,212株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2年3月期	—				
2年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(企業結合等関係) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられるなど回復基調が続いております。しかしながら海外の政治情勢や経済の不確実性等が懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、当第1四半期連結累計期間において新たに1社子会社を取得し連結範囲に含めておりますが、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には、当該子会社の業績期間は含まれておりません。引き続き、賃貸物件の運営を主体とした不動産事業を収益の柱として事業を推進しております。

売上高につきましては、引き続き賃貸収入を計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は35百万円（前年同四半期は36百万円）、営業損失34百万円（前年同四半期は37百万円の営業損失）、経常損失35百万円（前年同四半期は38百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失35百万円（前年同四半期は38百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

新たに1社子会社を取得し連結範囲に含めたことにより、当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,687百万円となり、前連結会計年度末に比べて371百万円増加しました。これは、現金及び預金が子会社取得資金を支出したことにより506百万円減少したこと等により流動資産は前連結会計年度末に比べて290百万円減少し772百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が638百万円、無形固定資産が8百万円、投資その他の資産が14百万円それぞれ増加したことにより1,914百万円となり前連結会計年度末に比べて662百万円の増加となりました。

負債は753百万円となり、前連結会計年度末に比べて407百万円増加しました。これは、短期借入金が160百万円、預り金が111百万円、再評価に係る繰延税金負債が92百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

純資産は1,934百万円となり、前連結会計年度末に比べて35百万円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失35百万円を計上し利益剰余金が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和元年5月21日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,022	516
たな卸資産	0	0
立替金	-	147
未収消費税等	37	103
その他	2	4
流動資産合計	1,062	772
固定資産		
有形固定資産		
建物	762	1,156
減価償却累計額	△447	△703
建物（純額）	315	453
土地	893	1,382
その他	3	62
減価償却累計額	△2	△49
その他（純額）	1	12
有形固定資産合計	1,209	1,848
無形固定資産	0	8
投資その他の資産	42	57
固定資産合計	1,252	1,914
資産合計	2,315	2,687

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	0	0
短期借入金	-	160
1年内返済予定の長期借入金	32	32
未払費用	4	18
預り金	1	113
未払法人税等	19	46
賞与引当金	-	2
その他	3	1
流動負債合計	61	375
固定負債		
長期借入金	205	197
退職給付に係る負債	3	12
役員退職慰労引当金	-	1
再評価に係る繰延税金負債	-	92
その他	75	74
固定負債合計	284	377
負債合計	345	753
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	172	172
利益剰余金	△203	△238
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,969	1,934
純資産合計	1,969	1,934
負債純資産合計	2,315	2,687

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
売上高	36	35
売上原価	13	13
売上総利益	22	21
販売費及び一般管理費	60	56
営業損失(△)	△37	△34
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
償却債権取立益	0	0
その他	-	0
営業外収益合計	0	0
営業外費用		
支払利息	1	1
営業外費用合計	1	1
経常損失(△)	△38	△35
税金等調整前四半期純損失(△)	△38	△35
法人税、住民税及び事業税	0	0
法人税等合計	0	0
四半期純損失(△)	△38	△35
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38	△35



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
四半期純損失(△)	△38	△35
四半期包括利益	△38	△35
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38	△35
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年6月30日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 F R E アセットマネジメント株式会社

事業の内容 不動産事業

## ② 企業結合を行った主な理由

不動産管理受託手数料収入のグループ内への取り込み、ならびに保有物件の有効活用による収入・収益力強化を企画し協働することでグループの資産をより一層有効活用するシナジー効果を得るため。

## ③ 企業結合日

令和元年5月27日

## ④ 企業結合の法的形式

株式取得

## ⑤ 結合後企業の名称

変更ありません

## ⑥ 取得した議決権比率

取得前の議決権比率 0%

取得後の議決権比率 100%

## (2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

令和元年6月30日をみなし取得日としており、第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には被取得企業の業績は含まれておりません。

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	715百万円
取得原価		715百万円

## (4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

デューデリジェンス費用等	4百万円
--------------	------

## (5) 発生したのれんの金額

のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に会計処理を行っており、現時点では確定しておりません。